

「築地まちづくり方針（案）」の考え方

○ 築地再開発の考え方

都心のまたとない土地の希少性を生かし、民間を誘導して、東京と日本の持続的成長に資する魅力の発信拠点を形成する

○ 基本方針

- ・ 国際会議やコンサートなどにも使える大規模な交流施設を核とした複合開発
- ・ 水辺と浜離宮恩賜庭園など地域のポテンシャルを生かす
- ・ 上記の観点から相乗効果を発揮する用途を積極的に誘導
- ・ 指定容積の有効活用に加え、将来の鉄道等の整備による、さらなる土地の高度利用を図る
- ・ インフラ関連
 - ・ 浜離宮恩賜庭園、隅田川への視界の抜けも意識しながら、回遊性を高める、歩いて楽しい歩行者動線を配置
 - ・ スーパー堤防整備に伴う高低差を利用し、歩行者デッキ等による歩車分離を図り、バリアフリーにも配慮
 - ・ 幹線道路から地区内への円滑なアクセス、敷地内車路の活用による一体的土地利用の確保
 - ・ 交通結節機能を発揮させるため地下鉄駅コンコースやバス広場を適切に配置

○ 大規模な土地を活用し、持続的成長を実現させるための段階的開発の進め方

〈第 0 段階〉 舟運ネットワークの活性化の観点から、船着場周辺を先行整備

〈第 1 段階〉 全体の価値を早期に高められるよう水辺沿いのエリアと関連するエリアを整備

〈第 2 段階〉 都市の成長に応じてコア機能を拡充

〈第 3 段階〉 交通結節機能を十分に発揮させるために再整備